

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営基本方針

エンジニアリングアプローチによる付加価値向上と、受託事業からエンジニアリングサービスへの転換、変化対応できる経営基盤整備を推進。

創立周年
100周年

2 中長期の経営戦略

1. 付加価値向上と新製品創出

次世代半導体向けニーズに「創造」×「エンジニアリング」で対応。両事業の設備・ノウハウ共有で開発力向上。

3. スマートファクトリー化加速

人・もの・情報がつながる工場へ向け、デジタルデータ活用で業務プロセス改革。DX人材育成で加速推進。

2. 経営基盤強化と生産体制整備

2022年4月に栃木県鹿沼市に工場取得。受託事業能力拡大、BCP体制分散、日本国内一気通貫体制を構築。

4. CX向上による価値提供

セールス細分化、生産リードタイム短縮、即納体制構築。「モノを売る」から「価値を提供する」へビジネス転換。

3 対処すべき課題

① 安定利益の実現

- ・次世代半導体・通信インフラ・データセンター関連への対応強化
- ・エンジニアリングパートナーとしての付加価値提供
- ・製品事業と受託事業の経営資源共有最大化

② 生産体制の最適化

- ・栃木県鹿沼市新工場の稼働立上げ推進
- ・複数購買と代替品調査による原材料確保
- ・グループ内製造・受注の複雑化解消

③ DXと人材育成

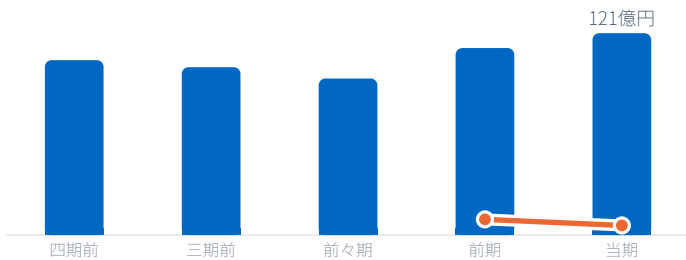
- ・スマートファクトリー化に向けたDX人材中長期育成
- ・働く人のDX化推進
- ・多様性を尊重した働き方と効率化の両立

面接で使えるポイント

- ・創立100周年の2026年3月期へ向け、MipoxWayの使命・価値・志に基づく事業展開を推進中。
- ・2022年4月の栃木県鹿沼市工場取得で、受託事業能力拡大とBCP体制整備を加速。
- ・「罫る・切る・磨く」3領域のコア技術で、次世代半導体・通信インフラなど最先端ニーズに対応。

証券コード 5381

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
121億円営業利益率
4.8%財務健康度
51点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 43.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
566万円

ガラス・土石製品内 39位/47社

平均年齢
40.9歳

ガラス・土石製品内 42位/47社

平均勤続
9.9年

ガラス・土石製品内 46位/47社

女性管理職
3.7%

ガラス・土石製品内 24位/39社

男性育休
62.5%

ガラス・土石製品内 26位/38社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社がマイボックス株式会

